# 城南保健生活協同組合

## 第33回 通常総代会

# 中期計画骨子案(2008～2012年)および2008年度活動方針(案)

## ●第2号議案●

**はじめに**

大田病院の改築計画が具体的に進み、2008年秋着工を目指した準備が進んでいます。城南保健生協としても中期計画期間内の重要課題であり、城南福祉医療協会と協力しながら2万組合員とともに推進していきます。同時に、城南保健生協の健康づくり、まちづくり運動と介護事業を中心とした事業活動を前進させつつ、地球温暖化問題や環境を守る運動、社会保障改善の運動にも取り組んでいきましょう。

## Ⅰ．30年の歴史を確信に

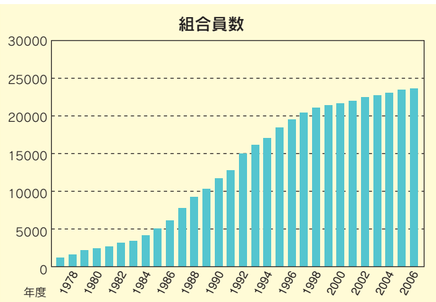
30周年での南部合唱団

### 〈組織強化と地域戦略〉30年の歴史から前進面を学ぶ

●城南保健生協は昨年、創立30周年を迎えました。千人の組合員からスタートした城南保健生協が現在24千人の組合員を擁し、都内でも三番目の規模の医療生協に発展しています。

●介護保険が施行された2000年以降、介護事業を中心に事業規模を拡大し、黒字も確保して経営改善をすすめてきました。

●病院や診療所を持たない唯一の医療生協として「健康づくり」を中心課題に事業をすすめ、ジョギング大会は最大時2千人を超える参加者で開催し、健康まつり、ダンスパーティ、健康ウォーキング、尾瀬ハイキング、保健教室（大学）、健康運動サポーター養成講座、ころばん体操講座、ドルフィン水泳教室・海の合宿などに取り組んできました。




## Ⅱ．私たちをとりまく情勢

◆中期計画の5年間は、内外情勢が劇的に変化し、医療や介護をめぐる事業と運動のあり方が問われる時代となります。政権与党による社会保障制度の改悪強行にともない、国民の要求もいっそう切実なものになります。具体的には、所得格差や地域格差の拡大、医師・看護師不足による医療崩壊、介護難民の増大、高齢者差別の医療制度などによって、社会矛盾が激化し、国民の意識にも大きく影響すると考えられます。

◆2006年6月に成立した医療制度「改革」関連法に基づく具体化が急速にすすめられ、2008年前後を境に地域の医療や介護保険制度、健診などが改悪されています。
こうした変化の中で、頼りになる住民組織と事業所として、地域の人々のいのちとくらし、健康を守るためには、城南三法人としても自らを変革していく必要があります。全階層・全世代を視野に入れ、地域で担う役割や機能を再検討し、地域のニーズに応える事業内容を創造することが求められると同時に、そうしたダイナミックな動きを支える組合員活動の飛躍などが求められます。

◆矛盾が激しく、要求が切実なだけに、私たちがこうした問題解決をめざした運動を旺盛に繰り広げるならば、かつてなく広い層が私たちの事業と運動に参加してくる可能性があります。地域の期待にこたえる事業と、住民の多数が参加する草の根からの運動をつくることが、まちづくりの展望を開くことに直結する情勢です。医療費抑制政策や医療の営利化政策は、長い目で見れば効果が疑われるものです。地域で人権感覚や健康の自己主権の考え方が広がり、私たちが各種団体や住民組織と連携を広げることによって国の社会保障制度や地方自治体の政策をよりよいものに変えていく展望も開けてくる情勢です。

## Ⅲ．私たちの基本的な立場

1．城南グループの歴史的発展をふまえ、保健・医療・介護・共同組織の総合的展開による一体的発展をめざす。
2．地域は、品川・大田～目黒を想定し、2011年に新大田病院がスタートする時期をイメージする。
3．主要なスローガンは

**安心して住み続けられるまちづくり**
**地域・職域　まるごと健康づくり**

4．そのために求められる課題
●保健（保健予防・健康増進）・医療（急性期慢性期・入院外来在宅）・介護（在宅・施設）の総合的な発展
「いつでも、どこでも、だれでも、安心して、よい医療・介護が受けられる」
「24時間、365日」「最後まで安心して」の医療・介護要求に応える
差額のない、医療・介護をひろげていく
できるだけ空白地域をなくし、全地域に支部運営委員会組織を確立していく
●目黒医療生協との連携強化・共同事業の推進

## Ⅳ．中期計画の柱

1．高齢者福祉を中心にした展開
①施設・事業展開では
●2ヶ所目の認知症対応グループホーム開設（2008年秋）
●小規模多機能施設・デイサービス・グループリビングなども検討課題
●組合員を主体にした介護事業活動の展開
●ヘルパーステーション・居宅支援事業所の拡大
●配食サービスの拡大をめざす
②運動では
●医療・介護保険制度改善の取り組みをすすめる
●助け合い活動「たんぽぽ」のボランティアの組織をひろげる
●区内の各種団体、購買生協などと介護問題で日常的な運動にしていく

2．健康づくり・保健予防活動の展開
①施設・事業展開
●特定保健指導の分野でこれまでの健康づくりの経験や人材を活かした活動の展開
●スポーツ・イベントの実施
●教室事業の拡大を追求する
●健康増進センターとしての生協会館の具体化を検討
②運動では
●健康体操班会を中心に、健康習慣運動の定着をめざす
●生協組合員による健診受診活動の実践をさらに強める
●商店街などでの青空健康相談会を広げる
●子育て支援などで母親、主婦層の参加をめざす

3．仲間増やしの目標
様々な運動や事業で一定の影響力を持つためには、将来的に大田区・品川区の世帯比10%、約4万世帯を目標とする。当面、年間1千件の目標とし、新大田病院建設とあわせて抜本的な組織強化方針を検討する。

4．経営基盤の確立
①薬局事業と介護事業で毎年黒字を確保して着実に経営改善をすすめる
②財政基盤強化のためには城南三法人での組織活動および連携のあり方、事業の再配分なども検討が必要

5．後継者確保と教育、労働条件整備
①管理体制確立、トップ集団の形成はこの1～2年の緊急課題
②管理体制確立、後継者確保は独自の努力を継続しつつ、城南三法人の人事課題とする
③職員教育では民医連や介護の理念を学ぶ場を確保する
④労働条件整備では、不安定雇用を極力無くし、若い職員が希望と確信をもって働けるように整備する

6．事業協同組合の設立
城南三法人、目黒医療生協、東京民医連西南ブロック内の法人を含めた事業連携、人的体制の協力は重要な課題。これらをすすめるにあたっては「事業協同組合」設立も視野に入れた検討が必要。

### 中期計画1年目としての2008年度重点課題

①社会保障の後退をくい止め、後期高齢者医療制度の廃止をはじめとした保健・医療・介護の改善をすすめよう
②青空健康相談会、多彩な班会を旺盛に開催し、地域・職域まるごと健康づくり運動をすすめよう
③2ヶ所目のグループホームと介護事業を軌道に乗せ、安心して住み続けられるまちづくりをすすめよう
④24時間365日地域を守るネットワークを拡げ、いっそう頼りになる保健生協をめざそう
⑤特定健診・特定保健指導をはじめとした自治体健診、アスベスト検診などの充実を求めて自治体への働きかけを強めよう
⑥平和憲法を守り、憲法9条、25条をくらしに生かす運動をすすめよう

## 【2008年度の分野別重点課題】

### 保健教育活動

1．保健活動の担い手づくり
保健教室やサポーター養成講座の修了生が地域で活躍できるところまで育てるために、継続した働きかけをしていくことが必要です。日本生協連医療部会の通信教育の受講を呼びかけるとともに、初めてとりくむ「ころばん体操講座」の修了生に活躍してもらい、各地域に広めていきます。

2．班会・班づくり
多彩な班づくりの教訓を全支部に広め、活発な班会活動を展開していく必要があります。

3．「第2回　わくわくヘルスチャレンジ」を昨年を大幅に上回る参加者で成功させ、健康な生活習慣を広めるとともに、班会でもとりいれて、楽しい健康づくりをすすめます。

健康まつりの健康チェック

4．活発な健康チェック
班会はもちろん、家庭などでも血圧測定などの健康チェックを活発にすすめていく。早朝高血圧などの発見のためにも、家庭で血圧を自己チェックするのが大事になっています。

5．活発な健診推進運動
病気の早期発見・早期治療のために、自治体の健診受診を広めるとともに、大腸がん検診などもすすめていきます。

### 介護福祉・助け合い活動

1．昨年に引き続き「ボランティア学校」を品川地域で開催するため、より一層活発な委員会運営を目指します。
2．大田、品川全域に助け合い活動を展開できるように全支部からの委員選出を目指します。
3．学習会を旺盛に企画、実行し、助け合い、まちづくり運動を発展させていきます。
4．介護労働者の労働条件確保、向上のために、実態に見合った介護報酬の引き上げを求めていきます。

ジョギング大会ハーフ・スタート

### 文化・スポーツの活動

1．委員会の定期開催を追求します。
2．委員会主導の行事開催を追求します。
3．バスハイク、ウォークラリー、ダンスパーティー、ジョギング大会などの定例行事は引き続き継続するとともに内容の工夫を行います。また、健康まつりについても委員会として積極的な役割を果たしていきます。
4．文化行事も検討します。

### 保健生協を強く大きくする活動

1．今年は15の支部の活動強化と再編成を課題とします。また、班会開催目標や「いつでも元気」拡大なども支部と協議しながら提起します。
2．2008年度は新大田病院建設がスタートする年です。昨年の仲間増やし月間の経験を生かし、患者さん・利用者さんへの総当たりをはじめとして、青空健康相談会や行事の結びつきから仲間ふやしをすすめます。各支部、事業所ごとの目標は総代会までに提起します。
3．今年も「サマー増資」「年末増資」に取り組みます。

### 平和とくらしを守る活動

1．今年も憲法9条、25条を中心とした憲法の良さをさらに広める運動をすすめます。
2．班会の中で、憲法・平和、医療制度、介護保険制度などの内容を盛り込み、学習したり、署名を広める運動をすすめます。
3．後期高齢者医療制度の動向もみながら、医療制度拡充のために引き続き運動し、医療から切り捨てられた人がいないか、地域でアンテナをはっていくことが必要です。
4．原水禁世界大会に代表を派遣します
5．まちなみチェック、自治体交渉などをねばり強くすすめます。

### 経営活動と中期計画の具体化

相次ぐ診療報酬切り下げ、薬価引き下げ、介護保険制度の激変などで、従来の延長線では組織活動を保障する財政基盤が困難になっています。あらためて保健・医療・福祉の複合体としての組織運営を創造していかねばなりません。

### 2008年度◆主な年間行事予定

| | |
|---|---|
| ころばん体操講座 | 3～4月 |
| 春のバスハイク | 4月27日(日)　宇都宮ろまんちっく村 |
| 健康ウォークラリー | 5月11日(日) |
| 品川健康まつり | 5月17日(土)戸越公園 |
| 第33回総代会 | 5月24日(土)大田区嶺町集会室 |
| サマー増資月間 | 6～7月 |
| 大腸がん検診月間 | 6月 |
| 班づくり月間 | 6月 |
| 尾瀬ハイキング | 7月 |
| 海の合宿 | 7月 |
| 鵜の木まつり | 7月26日(土) |
| 原水爆禁止世界大会 | 8月 |
| 仲間増やし月間 | 10～11月 |
| 大田・品川健康まつり | 10月26日(日) |
| 健康ウォークラリー | 2回目は秋開催 |
| 秋のバスハイク | 11月9日(日) |
| ダンスパーティ | 11月開催予定 |
| 年末増資月間 | 12～1月 |
| 物品販売強化月間 | 12～1月 |
| 新春ハイキング | 2009年1月4日(日) |
| 虹のバレンタイン行動 | 2月14日(土) |
| ジョギング大会 | 3月　1日(日) |

## 城南保健生活協同組合
## 第33回 通常総代会

●2008年5月24日（土）午後1時～午後5時
●ところ：大田区・嶺町集会所大集会室